

# 交野市の財政、国の健全化基準内で改善方向

9月5日より9月議会が始まります。議会に対し、平成27年度の交野市の財政状況が報告されました。市の財政健全化指標は、国の財政健全化基準内で、毎年改善されています。



交野市財政健全化判断比率 (単位: %)

区分	交野市の健全化比率					国の健全化基準		説明
	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)	
実質赤字比率	—	—	—	—	—	12.85	20.0	一般会計等の赤字比率
連結実質赤字比率	—	—	—	—	—	17.85	30.0	一般会計等に国保・介護・下水などの特別会計を合わせた赤字比率
実質公債費比率	16.6	15.5	13.7	12.7	13.0	25.0	35.0	一般会計等の公債費と一般会計が負担する一部事務組合等の公債費の比率
将来負担比率	258.4	232.7	210.1	183.1	169.9	350.0	基準なし	一般会計等の借金や特別会計、公営企業、土地開発公社等を含む借金に対する将来的な負担の比率

●実質収支は黒字となり、実質赤字及び、連結実質赤字額がないため、比率は「—」と表示。

平成27年度 一般会計及び、特別会計、公営企業会計決算のすべて黒字

- 一般会計 → 3億5千764万6千円の黒字
  - 特別会計
    - 国民健康保険 → 8千76万3千円の黒字
    - 介護保険 → 1億5千810万7千円の黒字
    - 後期高齢者医療 → 3千789万5千円の黒字
    - 下水道事業 → 3千759万7千円の黒字
  - 公営事業
    - 水道事業 → 5千509万5千円の黒字
- ※基金積立残高は54億1千676万6千円に増加しています。



## 平成28年度 9月議会補正予算の概要

補正予算の主な事業

事業	金額(円)	事業内容
小規模保育事業(0~2歳児)	6千80万	小規模保育を実施する事業者に対し、改修費等を補助
B型肝炎ワクチン接種事業	822万7千	定期予防接種として追加
第1児童センター改修工事設計委託料	226万6千	2中校区における地域子育て支援事業の開始
介護ロボットの導入事業	350万9千	介護従事者の負担軽減として、介護ロボットを導入する事業者を補助

## 9月議会に「ごみの一部有料化」を提案

市は来年10月から、粗大ごみの一部有料化を考えています。生ごみ等の燃やすごみや資源ごみ等はこれまで通り無料となりますが、市が指定する粗大ごみや大きさ等で有料となります。

有料となる粗大ごみは、①非日常的なもの(レコードプレイヤー等) ②趣味、娯楽用品(三輪車等) ③重量がありコストがかかるもの(ストーブ等) ④収集、処理に手間がかかるもの(マットレス等)等に分けられ、300円～

1800円の料金が設定されています。

また、長さや大きさの制限では、①1辺が1m以内の場合は300円 ②2辺が1m以上は600円 ③3辺が1m以上は900円となっています。

- ごみ有料化にむけた市スケジュール(案)
- 平成28年9月議会に「ごみ一部有料化」提案
  - // 29年1月～市民説明会予定
  - // 29年10月～有料化実施

# かたの民報

## 議会版

2016年9月4日  
NO. 1643

【発行】  
日本共産党  
市会議員団  
ご相談は市役所  
議員団控室へ  
私部1-1-1  
☎892-0121  
(内線301)



中上 さち子  
倉治 6-17-13  
☎893-6785



さらがい ふみ  
星田 7-44-21  
☎894-2835



藤田 まり  
私部西 2-16-13-310  
☎397-3027